

病院・福祉施設やオフィスなどの給食受託を手掛けるL E O Cの食材卸・物流を担うレオックフーズは、手軽にエネルギー・水分、アミノ酸が摂取できるゼリータイプの栄養補助食品「アミノ酸配合ゼリー」のパッケージデザインをリニューアルし、薬局へ向けた販売展開に力を入れている。同品は1パック100mlの少量でエネルギー100kcalが摂れるほか、アミノ酸900gと10種類のビタミンが配合されており、食が細くなった高齢者の栄養補給をはじめ、子どものおやつ・デザートや補食、スポーツ前後のエネルギー補給など、幅広いシーンで提案できる製品となっている。また国産りんご果汁を配合し、美味しく飽きのこない味に仕上げている点も特長だ。

レオックフーズ「アミノ酸配合ゼリー」



「アミノ酸配合ゼリー」は、アミノ酸研究の第一人者である東京大学大学院新領域創成科学研究科前特任教授の大谷勝氏の監修により開発されたゼリータイプの栄養補助食品。代謝の低下や、加齢とともに不足しがちなアミノ酸を主にした配合となっているので、低栄養の予防にもお勧めできる。また、特許技術の特殊ストローが採用されているほか、特許製法による離水しにくいゼリーとなっているのでむせにくく、横になった状態でも少しずつ吸引することができる。パックから器に取り出してスプーンで食べることもできるので、利用者の状況に合った栄養補給が可能だ。

地域に根差した薬局で 試食・サンプルの提供通じアピール

オオミヤ薬局
鶴岡代表

店頭でアミノ酸配合ゼリーを取り扱っているオオミヤ薬局（埼玉県川口市）の鶴岡朋之代表は「同品のいいところは、まず味がとても美味しいこと」をあげ、「美味しいか美味しくないかは栄養補助食品を継続して摂取していただく上で重要な要素」と指摘。店頭販売へ向けた第一段階として、手軽に栄養補給をサポートしてくれる同品の美味しさをアピールする為に試食・サンプル提供を通じ特に食の細くなった高齢者に試してもらおうことをポイントに掲げる。



「テレビCMやWEB広告等を大々的に発信しているメーカー品は、認知率が高いため店頭で陳列されているだけで購買に繋がる。しかし特に介護食品などは、まず来店者に製品を試していただくことが大切」と強調。一度試してもらった際に「とても美味しく、飲んだ後に食が進むようになった」との声を聞き、商品を販売する上で自信に結び付いたという。実際、試食の感想について鶴岡氏が統計を取ると8割の顧客から高評価を得ており、まとめ買いや継続的な購買に繋がっているそうだ。同店は閑静な住宅街に位置しており、来店者の9割が八十才以上。店内には座ってくつろげるコミュニティスペースを設けており、アミノ酸配合ゼリーもそこに陳列する。健康相談の中で、来店者それぞれの生活習慣に配慮した栄養補給の意義・必要性を

提案し試食してもらっているそうだ。

また地域の高齢者施設のイベントにも出展し商品のプロモーション及び試飲を実施するなど、積極的な情報発信により「アミノ酸配合ゼリーの認知度の高まりも実感している」という。まさに地域に密着した相談薬局に合致する商品とおえそうだ。高齢者からの評価も高く、美味しさと食べやすさを兼ね備えた同品を低栄養予防にお勧めしたいところだ。

